

浅井かわら版

第 47 号
令和 2 年 11 月
浅井報徳地域振興会
総務広報部会

§ 三世代交流事業で 音楽療法を体験 §

浅井コミュニティセンターは、浅井報徳地域振興会、浅井寿会、浅井児童クラブ、ヘルスポランティア及び食生活改善推進員の皆さんの協力を得て、去る 11 月 21 日（土）10：00 より恒例の三世代交流事業を開催しました。



今年は新型コロナウイルス感染症が未だ収束していないので、地域の行事を開催する場合は、十分な感染防止対策を講じることが必要とされています。そこで、ソーシャルディスタンスを確保するため体育館で開催することにしました。

当日は、時々日差しもさしこむ爽やかなお天気でしたが、体育館の中は参加された 40 余名の熱気があふれていました。



内容としては、音楽療法士の道下和美先生の指導のもと、懐かしい歌に合わせて、鳴子やベル、マラカスを振って、音楽会のようなエクササイズを行い、子供たちとご両親、祖父母の年配者がそろって体を動かし、心地よい汗をかきました。

§ 広田郁世さんの日本画展 §

今年のミニ・ギャラリーは、新型コロナウイルス感染症対策のため、5 月の開催予定を 11 月に繰り下げて行いました。

浅井コミュニティセンターのミニ・ギャラリーは、平成 23 年 5 月に第 1 回目として広田郁世さんの作品展を開催しましたが、今回で 21 回目を迎え、久しぶりに広田さんに出展をお願いしました。



今回の広田さんの日本画展は、最近の風景画作品 14 点を並べ、できるだけ多くの地域の皆さんに見て頂きたいと考え、11 月 17 日（火）から 12 月 12 日（土）まで開催しています。

展示された風景画作品の多くは、庄川の河川敷やその周辺の散歩道を歩きながら、気になった景色をスケッチして制作した、というお話なので、皆さんのお宅の近くに思い当たる箇所があるかも知れません。



広田さんは、大阪芸術大学で日本画を学び、現在は広上在住で日本画制作のかたわら、舞台の演出や影絵・人形劇団のお世話なども手掛けておられます。

各部の活動の紹介

【安心安全部】

コミュニティセンター消防訓練 10月29日



浅井コミュニティセンターは、今年第1回の消防訓練を支え合いの会コーディネーター会議の日に行い、皆さんには避難訓練に参加してもらいました。

【生活環境部】

チューリップ球根の植え付け 11月7日



生活環境部は、来年咲く予定のチューリップ球根を、浅井児童クラブ連合会の皆さんの協力を得て「浅井きらりガーデン」に植え付けました。

【生活環境部】

花壇の花苗撤去 10月31日



生活環境部は、花壇の花も咲き終えたので花壇の枯れた花苗を撤去し、次週に行う予定のチューリップ球根植えに向けて苗床づくりと施肥を行いました。

【生活環境部】

PTA資源回収 11月8日



大門小学校PTAは、浅井地区住民に呼びかけて恒例の資源回収を行い、浅井体育館前で自家用車から物資を受け取っていました。

【健康福祉部】

ささえ合い協議会 合同意見交換会 11月5日



浅井支え合いを考える会は、浅井コミセンの「ふれあい館」と各自治会で活動している100歳体操やサロン代表者との意見交換会を開催しました。

【健康福祉部】

ふれあい館 認知症予防講座 11月12日



浅井ふれあい館は定期的に各種のイベントを開催して介護予防に役立てていますが、11月は認知症予防講座を開き、全身での体操をしました。

【生涯学習コーナー】

浅井っ子教室 かけっこ教室

10月3日(土) 10:00～12:00

《講師》山本 哲嗣先生

今年は小学校の運動会が秋に延期になったのに合わせて、かけっこ教室を秋に変更して開催したところ、低学年7名、高学年6名、合計13名の参加がありました。

講師の先生からステップ、スタートの体重移動、走る姿勢等の指導を受けました。一人一人丁寧に指導するのに丁度良い人数とのことで、子供たちは楽しそうに練習をしていました。



浅井文化作品展

10月25日(日)～11月6日(金)

今年は新型コロナウイルス感染予防のため、作品のみをコミュニティーセンターの2階の会議室と廊下に展示しました。展示品は、土合、土合北部、広上・西広上のサロン、風の子学級、ふれあい館、女性学級参加者の作品。一般作品として絵画や、ブリザーブドフラワー、華道、小物等の一般作品と各団体の紹介ブースです。

開催期間の約2週間で130名の見学者があり、案内文に作品出展者の名前を明記したことで、「友達の名前が載っていたので、楽しみに見に来ました」との声も聞かれました。



女性学級 『カレイドフレームの壁掛けつくり』

10月3日（土） 10:00～12:00

《講師》 村上直美さん

今年度はコロナ禍ということもあり、例年とは違い人数も少ない女性学級の開催となりました。力を入れすぎると崩れてしまう繊細なプリザーブド・フラワーの扱いはなかなか難しかったですが、講師の方の創作意欲の湧く盛り上げに乗って作品作りはスムーズに進み、同じような色・同じ種類の花でも、ひとつひとつ少しずつ違う『世界にひとつだけの素敵な作品』に仕上がりました。



女性学級 『寄せ植え教室』

10月24日（土） 10:00～11:00

《講師》 島 道雄さん

今年も申込時に洋風、和風、和洋折衷の3種類の寄せ植えの希望を選んでいただき、講師の方からそれぞれの植物の名前、特徴、管理等の説明を受け、講師とグリーンキーパーの指導のもと、各自多種類の花木を寄せ植えしました。出来た作品はどれも華やかで、鉢の中には小さな日本庭園や西洋ガーデンが出来上がりました。

作品は翌日からの『浅井文化作品展』に展示しました。25日は県知事選の投票日ということもあり投票会場がより華やき、とても好評でした。

